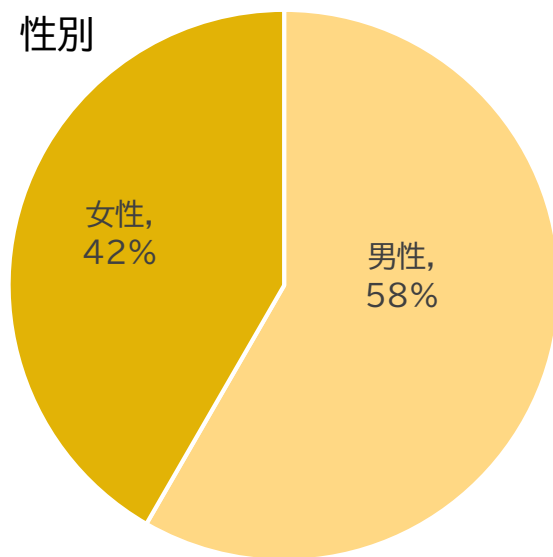


若者とのまちづくりミーティング

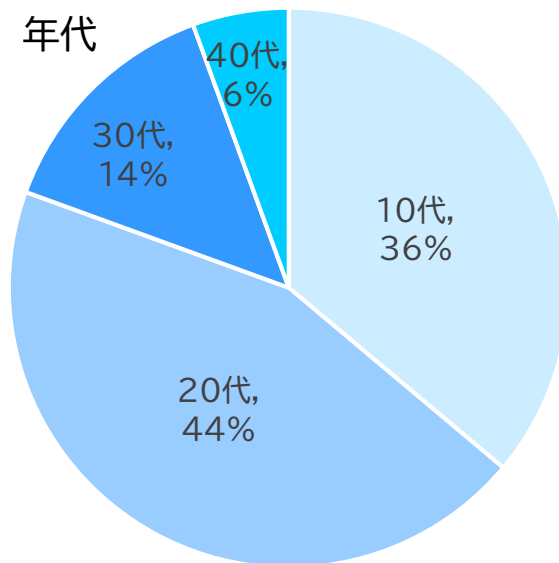
日時 令和6年3月23日(土) 13:30~16:00
場所 キョウワグループ・テルサホール (3階あぶくま)
参加者 36人

参加者の属性

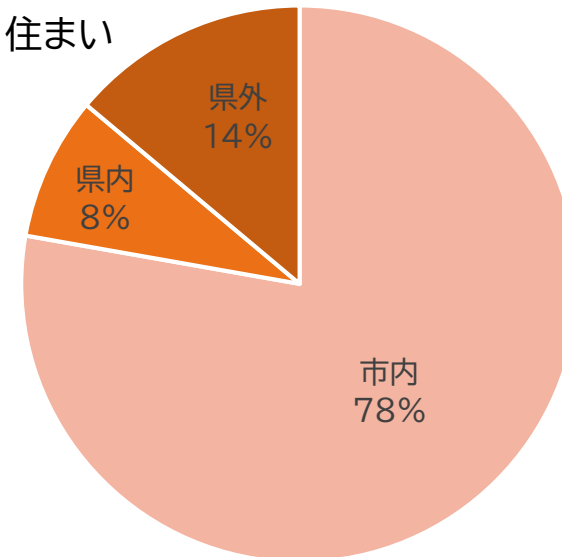
性別



年代



住まい



東口再開発についてのご意見①

- ・オフィスをつくり、大企業や有名企業を呼び込んで、県内での就職希望者の受け皿にしてほしい。
 - ・買い物ができるような場所がほしい。
 - ・アミューズメントパーク、カラオケなどの娯楽施設がほしい。
 - ・子育て世代向けの親子カフェなどがほしい。
 - ・幅広い世代の人たちが「行く目的ができるような場所」であってほしい。
 - ・再開発のターゲットは駐車場・車を利用する人よりは、歩きや電車を使う人ではないか。
 - ・コンベンションホールと劇場ホールのどちらをつくるかが重要ではなく、具体的なコンセプト、ターゲット、内容をしっかりと定めて、どういう人を呼び寄せるかが大事。
 - ・ホールだと若者にとって近寄りがたいので、家族連れの人とか、若者が気軽に訪れる場必要。
 - ・駅前でお酒を飲んだらホテルしか泊まれる場所がない。学生には漫画喫茶など安価に泊まれる場所が必要。
 - ・若者や学生が継続的にまちづくりについて考えられる場が必要。
- 「始まりを起こす」という観点から、企業と学生と行政のマッチングをする場が必要。

東口再開発についてのご意見②

- ・若者向けの商業施設の充実を希望する。
- ・日常的な買い物と非日常的な観光と、日常と非日常のどちらをターゲットとするか。
- ・再開発について、進捗状況が見えづらいので見える化も必要。
- ・老若男女幅広い世代が利用できるようなところがテーマとして挙げられる。
- ・劇場とか娯楽関連も良いが、家族で日常利用できる場所の方が、つくる価値がより上がる。
- ・家族にフォーカスを当て、多世代が利用できる駐車場があると良い。
- ・新たな施設ができることで既存施設にマイナスの影響が出ないよう回遊性が必要。
- ・今ある施設や、今いる人を活かしていこう。
- ・若い世代、老若男女、それぞれいろいろな人の意見を集約できるような、いろいろな人と関われるような場所である方が良い。

駅周辺まちづくりについてのご意見①

- ・大学生だけでなく、中高生が大人とつながれる場として、教育機関、教育施設を増やしてほしい。
- ・コンベンションホールや劇場が本当に必要なのか疑問。
- ・「音楽のまちづくり」を進めているが、若者世代が本当に必要としているのか疑問。他のものがあったても良いのではないか。
- ・市外から観光に来る方、地元の福島市民の両方を対象に福島の特産品をもっと活かしていく活動をしたほうがよい。
- ・ラウンドワンにある「スポッチャ」のように、仙台からも人を呼び込めるようなアミューズメント性の高いものを作っていくことで、どんどん人が集まるまちになるのではないか。
- ・にぎやかな場所、明るい場所、交流ができる場所、子育てがしやすい場所にして欲しい。
- ・目的がなくても楽しめるような場所にしてほしい。
- ・自由に過ごせる芝生スペースや学習スペース、いろいろな人が交流できるスペースなど、休める場所がほしい。
- ・仙台や郡山にはない、温泉や花見山などの福島らしさを活かし、その場所に行くための交通手段をわかりやすくしたほうがよい。
- ・若者が立ち寄れる場所をつくることが求められている。

駅周辺まちづくりについてのご意見②

- ・異なる大学の学生同士が交流を深める場所なども必要。
- ・学生がふらっと立ち寄れるフリースペースなども充実させて欲しい。
- ・地下通路は暗くて怖いとか、湿っているとかマイナスのイメージあるので、舗装を綺麗にするとか、マイナス面をなるべく改善していくべき。
- ・地下通路にショップがあるとよい。
- ・東西連携に関しては、しっかりとした意図や目的が必要ではないか。
- ・食品スーパーのニーズがあると思う。
- ・イトーヨーカドー跡地を活用した中小店舗の複合施設があると便利なのではないか。
- ・パセオ通りや市内の有名店などを集約したところがあると面白いのではないか。
- ・アオウゼ、ふくふる、街なか交流館以外にも、学生がリラックスしたり、勉強や活動のための会議ができる場所があると便利。
- ・駅前に運動できる場所がないのでジムがあると便利。
- ・極楽湯がなくなってしまったので銭湯があると便利。